近畿支部京都地域会

文京建築会との地域交流



近畿支部 京都地域会長 小田裕美

近畿支部京都地域会は、JIA関東甲信越支部文京地域会と東京建築士会文京支部が合同で活動している「文京建築会」と、2015年から地域交流を行っています。見学会等を企画し、1年ごとに京都へ来ていただいたり、東京へ行かせていただいたりして親交を深めてきました。その中から、私が地域会長として参加した、2018年から先日行ったオンラインでの地域交流までの3年を振り返り報告します。

東京から建築家仲間を招く

2018年は京都地域会が5月13日・14日に見学会を企画しました。

初日は東山の麓にある横内敏人建築設計事務所・若王子アトリエと若王子のゲストハウスを見学しました。自然の中に溶け込む丁寧につくられた建築の中で、横内氏の作品に対する想いから普段の事務所での様子まで、多岐にわたりお話しいただきました。何冊ものスケッチブックを自由に拝見したり、事務所のすべてをオープンにして見学させていただきました。夕方より場所をロームシアター(京都会館)のモダンテラスに移して懇親会を開きました。食事を共にすると関係がより育まれます。参加した会員事務所のスタッフには貴重な経験になったと思います。

2日目午前は、京都を代表する数寄屋大工・中村外二 工務店の本社工房と初代中村外二氏の自邸を見学しまし

横内敏人建築設計事務所・若王子アトリエ

た。素材選びから工法、仕上げに至る、妥協のないものづくりの哲学を語っていただきました。午後からは数年に一度の特別公開日以外は非公開の大徳寺孤篷庵を見学しました。建築と庭園について、ご住職と中村外二工務店代表の数寄屋大工棟梁・中村義明氏から丁寧に解説していただき、歴史的名作を改めて学び直す機会となりました。参加者は京都地域会、文京建築会の合計で58名でした。

東京から目の肥えた建築家仲間をお招きするということで、京都地域会員のネットワークをフルに活用し、地元の建築家でも「これは行かねば」となる見学会にすることを目指しました。

文京建築会企画の見学会に参加

2019年は文京建築会の企画で京都地域会から25名が11月15日・16日に東京へうかがいました。

初日は井の頭の家(設計:手嶋保)の見学から始まりました。2018年の第30回京都地域会通常総会の基調講演をしていただいた手嶋氏には京都地域会の中にもファンが多く、ご本人に解説していただきながら高低差がある5つのフロアを行き来するのは幸せな時間でした。引き続きその手嶋氏の師・吉村順三氏が設計された、戦後モダニズム住宅の秀作である荻窪の家を見学しました。改装・修復されながら大切に残されている国登録有形文化財を、当時の図面等も見せていただきながら堪能しま



京都での懇親会 (2018年)





荻窪の家

清家邸

した。

夕方からは、文京建築会の元代表である野生司義光氏の自邸でウエルカムパーティーを開催していただきました。都心の夜景を楽しみながら、上質な空間で美味しいお料理とお酒をいただき、あまりの居心地の良さに遅くまで長居してしまったことを反省しています。大変お世話になりました。ありがとうございました。

2日目午前の清家邸(設計:清家清)では、清家氏のご息女八木ゆりさんと建築家の八木幸二氏に案内いただき、家の歴史や当時のお話をとても楽しく聞かせていただきました。京都出発前から、ずっと現地を訪れたいと思っていたという会員が何人もいました。午後は吉村順三設計事務所出身の林 寛治氏の自邸を見学させていただきました。同じくOBの増田 奏氏もご参加くださり、お2人から丁寧なご説明をいただきました。設計コンセプトについて、構造についてと、この居心地のいい家への質問や感想が途切れず、また長居してしまいました。

こうして、非常に質の高い、貴重な見学会を2日間体験させていただきました。建築が大好きな西の仲間をどう喜ばせようか、どう驚かせようかという思いが伝わってくる素晴らしい見学会でした。文京建築会の皆様の企画と準備のお骨折りに深く感謝いたします。

オンライン建築家交流戦に挑戦

そして2020年今年は京都が企画する年ですが、このコロナ禍の中、京都へお招きしたり、大勢で見学したりというのは無理だと判断しました。延期、中止は寂しいし、何かできることはないかという中で出てきた案がWebでの地域交流です。

題して「JIA京都地域会・文京建築会 オンライン建築 家交流戦」。

「東(文京建築会)と西(京都地域会)に分かれて、建築とプレゼン能力を競い合います。5対5の団体戦で、各5分で、それぞれの建築や建築論について熱い思いを語っていただきます。東の応援団長は、手嶋保氏、西の応援団長は魚谷繁礼氏にお願いし、交流戦の勝敗は、オーディエンスのみなさんの投票によって決定。オーディエ



野生司邸での懇親会(2019年)

ンスも講評者として発言したり、チャットで参加していただくことにより、Webならではの双方向の参加型イベントを目指します。Zoomに慣れた方、未経験というかたもぜひ、お酒を片手に気軽にご参加ください」。という企画です。

参戦メンバーは以下でした。

文京建築会(東)	京都地域会(西)
会田 友朗	木村 吉成
アイダアトリエ	木村松本建築設計事務所
加藤 大作	関谷 昌人
UND一級建築士事務所	関谷昌人建築設計アトリエ
川口 琢磨	服部 大祐
川口琢磨建築設計事務所	Schenk Hattori
河野 有悟	柳室 純
河野有悟建築計画室	柳室純構造設計
長坂 健太郎	山本 麻子
長坂設計工舎	アルファヴィルー級建築士事務所

7月24日(金)18:00~20:30終了予定で行い、約70 名が参加しました。結果は、団体戦は西が勝ち、MVP は東の川口琢磨さんでした。

新たなチャレンジであり、まだ総括も終わっていませんが、私は見ていて聞いていてとても楽しかったので成功したと思っています。段取り的な反省点はいろいろありますが、プレゼンの内容はとてもレベルの高い戦いでした。

このようにリモートでの地域交流が可能になると、今 後事業企画する時の方法が1つ増え、JIAの地域会同士の 交流が距離に関係なくより活発に行われるのではないか と期待します。以上が直近3年間の地域交流の報告です。

これからも、京都地域会と文京建築会は地域交流を活発に行い、日々の業務に追われる中、たとえひと時でも「まだまだ勉強しなあかん」って本気で思える機会をつくり続けたいと思います。

今後ともよろしくお願いいたします。